

武蔵野市 新型コロナウイルスワクチン 第二期追加接種実施計画

(第1版 令和4年6月13日)

※本資料は現時点での計画内容であり、

今後、国の通知やワクチンの供給量等により内容を変更する場合があります。

武蔵野市 

1 基本的な考え方

接種体制構築にあたっての武蔵野市の方針

新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの接種について、予防接種法の臨時接種として、厚生労働大臣の指示のもと、東京都や医療関係団体と連携し、第二期追加接種を希望する方に安全で確実な接種を行う体制を整える。

2 武蔵野市の第二期追加接種の特徴

- ① 武蔵野市医師会と連携し、集団接種と医療機関での個別接種、さらに高齢者施設等への訪問接種によるハイブリッド型でフレキシブルに対応
- ② 予約の空き状況が一目でわかるよう、集団接種に加え、全ての個別接種実施医療機関の予約においてもインターネット予約システムを導入
- ③ 高齢者が安心して予約できるよう、在宅介護・地域包括支援センターによる予約の支援や予約開始日以降に市内複数個所で予約サポートセンターを臨時開設、郵送による集団接種予約受付を実施
- ④ 幅広く接種機会を設けられるよう、集団接種を市内3駅圏で最大週5日実施
- ⑤ 3回目接種から5か月経過した後、速やかに接種していただけるよう、18～59歳の基礎疾患を有する方等の接種券は、事前に申請していただくことで、60歳以上の方の接種券（一斉発送）と同時に発送

3 接種対象者等

(1) 接種対象者

新型コロナウイルス感染症は、高齢者ほど重症化しやすく、一定の基礎疾患を有する方についても重症化しやすいことが明らかとなっている。国は、このようなデータや諸外国の動向等を踏まえ、新型コロナウイルスに感染した場合の重症化予防を目的として、対象者を下記のとおり定めている。

3回目接種の完了から5か月以上経過した以下の市民

- ・ 60歳以上の方
- ・ 18歳以上59歳以下の方であって基礎疾患を有する方、その他新型コロナウイルス感染症にかかった場合の重症化リスクが高いと医師が認める方

※予防接種法第9条に規定されている努力義務は60歳以上の方のみに適用。18歳以上59歳以下の方については努力義務は適用されない

※上記の接種対象者に該当するか否かについては、最終的には、予診の段階で医師が判断する

※原則、接種を受ける日に住民基本台帳に記録されている方。ただし、戸籍又は住民票に記載のない方、その他の住民基本台帳に記録されていないやむを得ない事情があると市長が認める方についても、居住の実態がある場合は、接種を実施することができる

(2) 使用するワクチン種類について

国の手引きに基づき、1、2回目接種及び3回目接種で使用したワクチンの種類にかかわらず、現時点では12歳以上用ファイザー社製ワクチン及びモデルナ社製ワクチンを使用する。用法・用量等は3回目接種時と同様。

4 想定接種者数等①

(1) 想定接種割合、想定接種者数

- ・ 60歳以上の方は3回目接種者全員を対象者として想定する。
- ・ 18～59歳の基礎疾患を有する方、その他新型コロナウイルス感染症にかかった場合の重症化リスクが高いと医師が認める方は3回目接種者の2割と想定する。

(参考「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」によると、基礎疾患を有する方の割合は総人口の8.2%)

年齢	人口 ※1	3回目接種者数 ※2 (4月末までに接種した方)	4回目 想定接種割合	4回目 想定接種者数
18～59歳	84,571	46,750	基礎疾患を有する方等 2割	約9,500人
60～64歳	8,480	6,570	3回目接種者全 員の接種を想定	約6,600人
65歳以上	34,504	30,209		約30,300人
合計	127,555	83,529	—	約46,400人

※1：令和4年1月1日時点 健康情報システムから抽出
※2：令和4年5月30日時点 接種実績

4 想定接種者数等②

(2) 想定対象者数 (月別)

	5月	6月	7月	8月	9月	合計	割合
想定対象者数 (60歳以上の方)	250	8,450	22,300	4,400	1,500	36,900	79.5%
想定対象者数 (18~59歳の基礎疾患を有する方等)	0	750	2,550	4,000	2,200	9,500	20.5%
合計想定対象者数 (人)	250	9,200	24,850	8,400	3,700	46,400	

(3) 接種規模 (月別)

	5月	6月	7月	8月	9月	合計	割合
接種規模 (予定) 個別接種 : ファイザー	0	3,500	10,000	3,900	1,600	19,000	40.0%
接種規模 (予定) 集団接種 : ファイザー	250	3,000	6,500	4,940	2,160	28,470	60.0%
接種規模 (予定) 集団接種 : モデルナ	0	2,860	8,760				
合計接種規模 (予定) (回)	250	9,360	25,260	8,840	3,760	47,470	

実施期間は令和4年9月30日まで

- ※ 原則、3回目接種と同様の場所で接種することを想定しており、職域・大規模接種会場等で接種した方については、市集団接種に計上している
- ※ ワクチンの供給状況や予約状況等によって、接種規模の縮小について検討する
- ※ 令和4年8月以降の使用ワクチンについては調整中

5 接種券の送付①

厚生労働省が作成した「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」に基づき、発送計画を立案している。具体的なスケジュールは以下のとおり。

(1) 60歳以上の方について

3回目接種日	発送時期	対象者数
令和4年1月15日まで	5月20日	約600人
1月16日から31日まで	6月10日	約8,000人
2月	6月16日	約22,000人
3月	7月中旬	約4,500人
4月	8月中旬	約1,500人

※原則3回目接種月の4か月後の中旬に発送予定

※接種券発送時期以降に60歳になる方には、誕生月の前月末に接種券を発送

<参考：手引き（8版）より引用>

接種券等については、3回目接種から一定期間経過した複数の対象者に対して、一定期間ごとにまとめて発送することとする。

5 接種券の送付②

(2) 18～59歳の基礎疾患を有する方等について

接種を希望する対象者からの申請に基づいて接種券を発行する。
申請はインターネット、市コールセンター、郵送、窓口で受け付ける。

3回目接種日	申請受付開始日	申請締切日	発送時期
令和4年 1月31日まで	5月16日	5月22日/29日	6月10日/16日
2月28日まで	5月23日	5月29日	6月16日
3月31日まで	6月1日	6月20日	7月中旬
4月30日まで	7月1日	7月下旬	8月中旬

※申請締切日までに受け付けたものは発送日に一斉発送。締切日以降に申請を受け付けたものについては、発送日以降に順次発送

<参考：手引き（8版）より引用>

60歳未満の基礎疾患を有する者等に係る接種券発行については、地域の実情に応じて、柔軟に発行方法等を検討することとして差し支えない。

6 ワクチン接種のスケジュール

(令和4年6月13日時点)

対象者 (3回目接種日)	4回目接種 予約開始日	予約可能な接種日	【参考】新たな予約対象者数 (60歳以上の方)
令和4年1月15日まで	5月27日	6月19日まで (集団接種のみ)	約600人
令和4年1月31日まで	6月15日	7月5日まで	約8,000人
令和4年2月10日まで	6月22日	7月24日まで	約10,000人
令和4年2月28日まで	6月29日	8月7日まで	約12,000人
令和4年3月31日まで	接種券が届き次第	9月上旬まで	約4,500人
令和4年4月30日まで	接種券が届き次第	9月30日まで	約1,500人

※接種時期などは、国が決定するワクチン供給量により変更となる可能性あり
※詳細なスケジュールは決まり次第、市ホームページなどで随時お知らせする

7 接種体制①

(1) 集団接種

◎ 6月19日までの接種体制

★市内3駅圏にそれぞれ会場を設置

★事前訓練を実施し、安全かつ確実な接種体制を構築

	会場	接種日	接種受付時間	接種人数/日
吉祥寺地域	商工会館	6月12日、6月19日	10時～17時30分 ※日によって半日のみの実施	120～240人
中央地域	市民文化会館	5月28日、6月3日		200～250人
武蔵境地域	スイングホール	6月3日		100人

◎ 6月23日以降の接種体制

	会場	開始時期	接種日	接種受付時間	接種人数/日
吉祥寺地域	南町コミセン	6月24日	週3～5日	10時～17時30分	300人
中央地域	市民文化会館	6月23日			500人
武蔵境地域	市民会館	6月24日			300人
	スイングホール	7月7日			240人

※会場や接種日ごとに異なるワクチンを使用

※ワクチンの供給状況等により、接種日時、接種人数/日は変更する可能性あり

7 接種体制②

(2) 個別接種 ★かかりつけ医などを中心に身近で安心な医療機関などで接種

令和4年6月21日から市内約60医療機関で接種を開始。

全ての実施医療機関において、かかりつけ患者等に関わらずどなたでも接種可能かつ市インターネット予約システム・市コールセンター・予約サポートセンターで予約を受け付ける。

(3) 高齢者施設等接種 ★クラスター発生防止の観点から速やかな接種を実施

令和4年6月下旬から高齢者施設等での接種を開始。医療機関との調整が整い次第、各高齢者施設等にて入所者等に対して8月末までの完了を目途に接種を実施。

(4) 高齢者等への福祉的支援 ★市民一人ひとりのニーズに対応

インターネット、電話等でも予約できない方に対しては、在宅介護・地域包括支援センターと連携し、接種の意思確認、予約、必要に応じた接種の支援を行う。
また、必要な方が適切に追加接種に係る情報を得ることができるよう、関係部署と連携して情報提供体制を整備する。

8 予約方法

接種券が届いたら…



【個別接種・集団接種共通】

市インターネット予約システム	24時間いつでも予約可能 ※メンテナンスにより使用できない期間あり
市コールセンター	電話で直接話しながら安心して予約可能 ※コールセンターの番号を変更
予約サポートセンター(臨時)	ご自身やご家族による予約が難しい高齢者(65歳以上)を対象として、市内3駅圏及び市内6か所の在宅介護・地域包括支援センターに予約サポートセンターを設置
郵送申請	3回目接種から一定期間以上経過した65歳以上のワクチン未接種かつ未予約者に「集団接種申請書」を郵送予定

9 キャンセル対応方針、副反応等

キャンセル対応方針

4回目接種の対象者のうち、原則、接種日に接種券が手元にある方を対象とする。

(1) 集団接種

第1優先	会場内で従事している医師、看護師、薬剤師
第2優先	会場運営従事者（市職員及び委託事業者等）

(2) 個別接種

- 各医療機関による

(3) 施設内接種

- 各施設及び接種医の判断による

副反応等

(1) 副反応への対応

- 接種を実施する医療機関（集団接種会場含む）において、重篤な副反応が発生した際は、接種医又は関係医療機関が初期対応を行う。その際、必要となる医療機器等は、各医療機関にて事前に準備する。
- 接種後、医療機関外において発熱や腫れ等の症状が発生した場合は、かかりつけ医等を受診するよう案内する。
- 東京都新型コロナワクチン副反応相談センター 電話番号 03-6258-5802（全日24時間対応）

(2) 健康被害救済

- 健康被害が予防接種によるものであると厚生労働大臣が認定したときは、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）が受けられる。

10 推進体制

武蔵野市新型コロナウイルスワクチン接種推進本部の設置

ワクチン接種の円滑な実施を推進するため、令和3年1月7日付けで市長を本部長とする「武蔵野市新型コロナウイルスワクチン接種推進本部」を設置し、全庁横断的な体制を構築。計49回開催（R4.6/13現在）。

関係団体との連携

医師会会員向けに個別接種に係るワクチンの取扱いや予約に関する注意事項等の説明会（R4.6/2）を実施。

安全かつ確実な集団接種実施体制の維持

第一期追加接種（3回目接種）における集団接種の運営体制を維持し、安全かつ確実な集団接種を継続的に実施。

11 相談・広報体制

相談体制・問い合わせ先

- 武蔵野市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター
電話番号：03-6736-5604（平日8時30分～17時15分）
- 厚生労働省新型コロナウイルスワクチンコールセンター
電話番号：0120-761770（全日9時～21時）

市民への情報提供

- 武蔵野市新型コロナウイルスワクチン公式Twitter (@musashino_vac)
- 武蔵野市新型コロナウイルスワクチン公式TikTok (@musashino_vac)
- 市報むさしの、季刊むさしの
- 武蔵野市公式ホームページ、SNS（Facebook、Twitter、LINE）
- むさしのFM「マイシティむさしの」
- ケーブルテレビ「むさしのシティニュース」
- 心身障害者のための広報誌「つながり」
- 高齢者のための情報誌「武蔵野安心・安全ニュース」 他、掲示・配布など